



倉山かずゆき くらしの相談

担当者レポート Vol.2

発行日：2019年10月30日
発行所：トヨタ自動車労働組合
発行人：鬼頭 圭介
編集者：倉山 和之
印刷所：豊田共栄サービス(株)



■ 倉山かずゆき の主な取り組み

進捗状況：100%:実現、75%:実現に向け実行中、50%:実現に向け計画中、25%:調査中、0%:検討中

大分類	取り組みテーマ	テーマに対する取り組み内容	進捗状況
安全・安心して暮らせるまちづくり 	子どもたちが健やかに成長できる環境の整備	SNS を活用した悩み相談体制の充実 (いじめ、虐待防止) 例) LINE やチャットで気軽に悩みを相談できる窓口の導入 	0%
	高齢者がいつまでも元気で暮らせる医療・福祉の充実	少子高齢社会へ適応した支える側・支えられる側の負担軽減 例) 訪問看護師の人材確保・育成や山間地域のオンライン診療導入の推進 	25%
人と車が調和を図れる交通環境の整備 	交通事故撲滅に向けたAI、IoTの導入や環境整備の推進	ビッグデータを活用した歩行者保護活動の更なる推進 例) コネクティッドカーのデータを収集し、道路の安全管理を推進 	0%
	渋滞緩和やスムーズな移動を可能とする交通網・道路環境の整備	国道道に接続した市道の整備による安全な道路環境への取組 例) 渋滞緩和に向けた道路と安全な歩道の整備推進 (豊田南北バイパス・高橋4車線化) 	25%
環境に配慮した快適で豊かなまちづくり 	人と環境にやさしい再生エネルギーの推進	再生可能エネルギーの地産地消への取組(目標導入率 30%) 例) 蓄電池・HEMS・電動車の更なる普及の推進 	25%
	自然環境を活かした水と緑あふれるまちづくり	民間活力を生かした公園のリノベーション促進(公園の民間活用) 例) 鞍ヶ池公園の魅力創出による来園者増加に向けた整備推進 	25%



9月議会は、産業建設委員会 議案質疑・分科会での決算質疑に注力。今回のレポートは、議案と補正予算の主なものや、くらしの相談対応事例について報告させていただきます。(事項参照)



■ 9月議会 議案・補正予算

豊田市立南部休日救急内科診療所の開設



休日における救急患者に対し、応急的な診療を行うため、和会町に開設(令和2年7月開設)

高齢者への後付け安全運転支援装置の補助制度導入



本市を含む5市(豊田市、碧南市、刈谷市、安城市、みよし市)では、各市単独ではなく協力することで急速な普及を図っていく

対象者：市内在住、運転免許証を保有している満70歳以上の方
補助内容：本体、部品、取付け費総額の9割・上限6万円(令和元年12月1日施行)

■ 活動トピックス

職域での活動

各工場にて交通安全立哨



夏季連休前の安全運転の呼び掛けを実施

職場委員期初研修



期初挨拶と活動報告の実施

豊田市 管内視察

藤岡支所



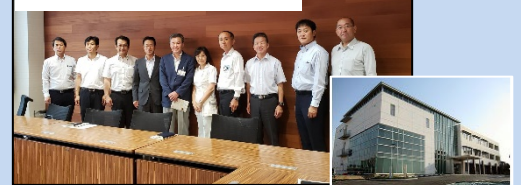
交流館移設に向けての受入れ状況を確認

つくラッセル



廃校を利用した施設の運用状況と今後の取組みを確認

訪問看護師育成センター



受講生拡大による人材確保が必要と実感

竹村こども園



民間移管に向けた準備が進んでおります

■ 政策要望提出



8月27日、市民フォーラム会派の政策を市長へ提案し、実現に向けた取組を要望しました!



■ くらしの相談内容

【現状】

下山工場駐車場前において、市道三好明知下線の歩道にある植栽が伸び、視界の妨げになっている

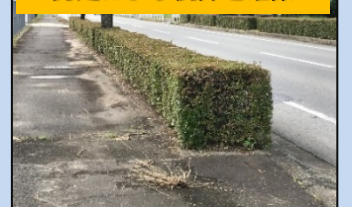
植栽が伸び、運転の支障に



【対策】

豊田市、みよし市のそれぞれの市役所に連絡し、剪定を実施!(市の境界の為、時間を要した)

剪定により視界を確保



くらしの相談担当者は皆様の身近な存在として、どんな小さなご意見にも耳を傾けます!